海洋音響学会誌投稿用表紙

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 原稿受付日 |  | 年 |  | 月 |  | 日 |  | 巻 |  | 号 |
| 原稿の種類 | **□** 論文 | **□** 研究速報 | **□** その他（     ） |
| （　）に投稿規程の1.7項原稿の種類を明記する |
| 分類 | **□** 物理音響（Physical acoustics）　**□** 物理音響（Seabed acoustics）　**□** 海中雑音（Sea noise）**□** 音波伝搬（Sound propagation）　**□** 海洋構造・トモグラフィ（Oceanic structure・Tomography）**□** 水産音響（Fisheries acoustics）　**□** バイオアコースティックス（Bioacoustics）**□** 船舶音響（Ship acoustics）　**□** 変換器（Transducer）　**□** 信号処理（Signal processing）**□** その他（観測，計測等）（Miscellaneous (measurements, etc.)）（複数選択可，その場合主なものにチェック） |
| 原稿枚数 | 本文 |  | 枚 | 図 |  | 枚 | 表 |  | 枚 | 写真 |  | 枚 |
| アブストラクト(論文・研究速報のみ記入) |  | 枚 |  |
| 題　　名 | 和文 |  |
| 英文 |  |
| キーワード(論文・研究速報のみ記入) | 和文 |  |
| 英文 |       |
| 著者名及び所属 | 和文 | 記入例）猫海太郎1a，犬山花子2，猿山次郎21＊＊＊大学，△△学科2○○○株式会社，×××課a現所属：□□□大学，◇◇◇学科 |
| 英文 | Ex)Taro Nekoumi1a, Hanako Inuyama2, Jiro Saruyama2 1Department of △△, University of ＊＊＊2××× division, ○○○ Co., LtdaPresent affiliation: Department of ◇◇◇, University of □□□ |
| 所属は機関名または会社名と適当な1つの部門名または部署名で表す．法人格の記載は任意とするが，和文では記載する場合は略さない． |
| Corresponding author(連絡先となる著者) | 該当著者名 |  | E-mail |  |
| チェックリスト | 著作権の委譲に同意するか(注意④)　**□** | 共著者に投稿の同意を得ているか　**□** |
| 「科学者の行動規範」に従っているか(注意⑤)　**□** | 図表等を他の書籍や文献から引用する際，出典を明示し，著作権者の許可を得ているか(注意⑥)　**□**　　　該当する図表等は無い　**□** |

注意

1. 太線の枠内のみ，もれなく記入して下さい．詳細は海洋音響学会誌投稿規程を参照して下さい．

② E-mailにて原稿と共に送信してください．電子データ化された本投稿用表紙は，海洋音響学会ホームページ(https://www.masj.jp)に用意されています．

③ 学会誌に掲載されるE-mailアドレスは，Corresponding authorのものとなります．

④ 本原稿が海洋音響学会誌に掲載される場合には，著作権規程に従い本原稿の著作権(著作権法第27 条及び第28 条の権利を含みます．)は，海洋音響学会に移譲されます．ただし，海洋音響学・技術の普及・発展に寄与する活動で，かつ，出所を明示すれば，著者自らは，本原稿を自由に利用することができます．詳細は海洋音響学会著作権規程を参照して下さい．

⑤ 「科学者の行動規範」は日本学術会議(https://www.scj.go.jp, https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-22-s168-1.pdf)にて提唱されています．

⑥ 投稿原稿に他の書籍や文献から図表等を引用している場合には，出典を明示し，著作権者より許可を得てください．